

平成 22 年度事業報告

(1) 実務修習の実施状況等

① 実務修習生の在籍状況

第 5 回実務修習は平成 22 年 12 月から、154 名の実務修習生を迎えて実施されております。第 4 回実務修習までの実務修習生を加えた平成 22 年 12 月 1 日現在の実務修習生の在籍総数は 576 名で、その内訳は次表のとおりです。

回 コース	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回
1 年	3	6	20	198	86
2 年	2	5	82	94	67
3 年	2	3	4	3	1
小計	7	14	106	295	154

② 各課程の実施状況

実務修習の各課程の実施状況は、次のとおりです。

なお、実務修習生の各課程の単元の認定に当たっては、実務修習審査会を 10 回に亘り開催し、課程別の審査基準に基づき、それぞれ適正に審査を実施いたしました。

ア. 不動産の鑑定評価の実務に関する講義（以下、「講義」という。）

	開催日	開催場所	主な対象者
後期	平成 22 年 6 月 7 日（月） ～6 月 11 日（金）	ベルサール汐留	第 4 回修習生
前期	平成 22 年 12 月 6 日（月） ～12 月 10 日（金）	ベルサール神田	第 5 回修習生

イ. 基本演習

	開催日	開催場所	主な対象者
第二段階	平成22年5月20日(木) ～5月22日(土)	ベルサール八重洲(東京)	第4回修習生
	平成22年5月13日(木) ～5月15日(土)	大阪国際会議場(大阪)	第4回修習生
第三段階	平成22年8月19日(木) ～8月21日(土)	ベルサール西新宿(東京)	第4回修習生
	平成22年8月5日(木) ～8月7日(土)	ブリーゼプラザ(大阪)	第4回修習生
第一段階	平成23年3月17日(木) ～3月19日(土)※	ベルサール六本木(東京)	第5回修習生
	平成23年3月3日(木) ～3月5日(土)	天満研修センター(大阪)	第5回修習生

※基本演習第一段階(東京会場)については、東日本大震災の発生により、集合しての演習を中止し、机上演習及び基本演習第二段階(東京会場)において補講を行うことで代替いたしました。

ウ. 実地演習

実務修習生の物件調査実地演習及び一般実地演習の報告は、1年を3期に分け、実務修習生が選択した実務修習期間別に報告が行われました。

(2) 修了考査の実施

第4回修了考査は、平成23年1月24日(月)から1月29日(土)にかけて6日間連続で実施いたしました。実務修習の全課程を修得した実務修習生279名が受験し、246名の実務修習生が実務修習を修了されました。

(3) 平成22年度実務修習実施計画の公表

実務修習業務規程第6条に基づき、第5回実務修習の実施に向けて、「平成22年度実務修習実施計画」を策定し、平成22年9月に本会ホームページにおいて公表いたしました。

(4) 実務修習教材の作成

第5回実務修習に向けて、講義、基本演習及び実地演習の各課程の教材が、適正且つ最新の内容となるように検討を行い、各課程のテキストを改訂・作成いたしました。

(5) 実務修習審査会審査基準・一般実地演習の報告様式等の改定について

第4回実務修習・一般実地演習の実施結果を踏まえ検討を行い、「実務修習審査会審査基準」・「実地演習報告内訳書」を改定いたしました。

(6) 指導鑑定士研修の実施について

本会が実務修習実施機関であることに鑑み、実地演習の内容の統一及び指導鑑定士並びに同候補者の指導力の向上を目指すことを目的に、実務修習・実地演習指導鑑定士研修を実施いたしました。なお、東京及び大阪の2会場で研修を実施し、209名の参加がありました。

平成22年度実務修習特別会計収支決算書

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

収入総額 155,639,142 円
(内前期より繰越金 53,230,142 円)
支出総額 93,387,572 円
差引繰越金 62,251,570 円

収入の部

単位:円

大科目	中科目	予算金額	実績金額	過不足金額	説明
修習料収入		109,500,000	93,004,000	16,496,000	第5回申込者154名
	講義料収入	41,860,000	33,040,000	8,820,000	第4回7万円×298名・14万円×10名(再履修分) 第5回7万円×154名
	基本演習収入	41,640,000	34,480,000	7,160,000	第4回9万円×298名・14万×1名(再履修分) 第5回9万円×154名
	審査料収入	26,000,000	25,484,000	516,000	みなし履修審査料・一般表地演習審査料 物件調査審査料
修了審査料収入		9,000,000	8,370,000	630,000	第4回修了審査受験者279名
	修了審査料収入	9,000,000	8,370,000	630,000	3万×279名
雑収入		500,000	1,035,000	△ 535,000	
	雑収入	500,000	1,035,000	△ 535,000	テキスト頒布及び 実務修習生証再発行手数料
当期収入額合計 (A)		119,000,000	102,409,000	16,591,000	
前期繰越収支差額		53,230,142	53,230,142	0	
収入額合計 (B)		172,230,142	155,639,142	16,591,000	

支出の部

単位:円

大科目	中科目	予算金額	実績金額	過不足金額	説明
事業費		96,000,000	66,883,941	29,116,059	
	会場費	40,000,000	24,964,871	15,035,129	
	教材費	10,000,000	7,433,955	2,566,045	
	講師謝金	12,000,000	9,330,455	2,669,545	
	審査費	25,000,000	20,307,738	4,692,262	
	印刷費	3,000,000	1,951,739	1,048,261	
	郵送費	3,500,000	2,122,057	1,377,943	
	システム運用費	1,000,000	632,171	367,829	
	旅費交通費	500,000	86,240	413,760	
	雑費	1,000,000	54,715	945,285	
管理費		28,200,000	26,503,631	1,696,369	
	人件費	17,000,000	15,573,692	1,426,308	
	賃借料	8,000,000	8,680,113	△ 680,113	5階事務室賃借のため
	通信交通費 事務雑費	1,200,000 2,000,000	953,100 1,296,726	246,900 703,274	
予備費		48,030,142	0	48,030,142	
	予備費	48,030,142	0	48,030,142	
当期支出額合計 (C)		172,230,142	93,387,572	78,842,570	
当期収支差額 (A) - (C)		△ 53,230,142	9,021,428	△ 62,251,570	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		0	62,251,570	△ 62,251,570	

正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
修習料収入	93,004,000	93,704,000	△ 700,000
講義料収入	33,040,000	37,030,000	△ 3,990,000
基本演習収入	34,480,000	34,050,000	430,000
審査料収入	25,484,000	22,624,000	2,860,000
修了考査料収入	8,370,000	6,780,000	1,590,000
修了考査料収入	8,370,000	6,780,000	1,590,000
雑収益	1,035,000	647,500	387,500
雑収入	1,035,000	647,500	387,500
経常収益合計	102,409,000	101,131,500	1,277,500
(2)経常費用			
事業費	66,883,941	66,458,268	425,673
会場費	24,964,871	26,398,694	△ 1,433,823
教材費	7,433,955	8,148,692	△ 714,737
講師謝金	9,330,455	9,517,350	△ 186,895
審査費	20,307,738	17,481,545	2,826,193
印刷費	1,951,739	2,022,688	△ 70,949
郵送費	2,122,057	1,914,163	207,894
システム運用費	632,171	868,421	△ 236,250
旅費交通費	86,240	86,240	0
雑費	54,715	20,475	34,240
管理費	26,503,631	22,366,321	4,137,310
人件費	15,573,692	16,288,970	△ 715,278
賃借料	8,680,113	3,934,740	4,745,373
通信交通費	953,100	869,885	83,215
事務雑費	1,296,726	1,272,726	24,000
予備費	0	0	0
予備費	0	0	0
経常費用合計	93,387,572	88,824,589	4,562,983
当期経常増減額	9,021,428	12,306,911	△ 3,285,483
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,021,428	12,306,911	△ 3,285,483
一般正味財産期首残高	53,230,142	40,923,231	12,306,911
一般正味財産期末残高	62,251,570	53,230,142	9,021,428
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	62,251,570	53,230,142	9,021,428

貸借対照表

平成23年3月31日

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	94,560,314	115,963,891	△ 21,403,577
前払金	6,206,956	8,560,751	△ 2,353,795
流動資産合計	100,767,270	124,524,642	△ 23,757,372
2.固定資産			
(1)特定資産	0	0	0
(2)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	100,767,270	124,524,642	△ 23,757,372
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	38,212,000	71,088,000	△ 32,876,000
未払金	3,900	0	3,900
預り金	299,800	206,500	93,300
流動負債合計	38,515,700	71,294,500	△ 32,778,800
2.固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	38,515,700	71,294,500	△ 32,778,800
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
2.一般正味財産	62,251,570	53,230,142	9,021,428
正味財産合計	62,251,570	53,230,142	9,021,428
負債及び正味財産合計	100,767,270	124,524,642	△ 23,757,372

財産目録

平成23年3月31日

単位:円

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	みずほ銀行虎ノ門支店	94,560,314	
前払金	実務修習会場予約金	6,206,956	
流動資産合計			100,767,270
2. 固定資産			
(1) 特定資産		0	
(2) その他固定資産		0	
固定資産合計			0
資産合計			100,767,270
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	平成23年度実務修習受講料	38,212,000	
未払金	第4回修了考査審査結果送料	3,900	
預り金	源泉税	299,800	
流動負債合計			38,515,700
2. 固定負債		0	
固定負債合計			0
負債合計			38,515,700
正味財産			62,251,570

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 「公益法人会計基準」(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 収支計算書の資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、前払金、仮払金、前受金、未払金、及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	115,963,891	94,560,314
前 払 金	8,560,751	6,206,956
合 計	124,524,642	100,767,270
前 受 金	71,088,000	38,212,000
未 払 金	0	3,900
預 り 金	206,500	299,800
合 計	71,294,500	38,515,700
次期繰越収支差額	53,230,142	62,251,570